

クラブ名	NPO法人SCC(スポーツコミュニケーションサークル)	記入者名	太田敬介	お肩書き	理事長
所在地	鹿児島市下伊敷3丁目 22-30	連絡先	TEL 099-229-4222 Email ohta@10bai.com	URL	http://www.10bai.com/scc/
会員数	390名	地区人口	約60万人	設立年	7年
クラブの特徴	実業団陸上部の廃部がきっかけとなり、平成12年多世代型の陸上競技クラブとして設立。現在は健康体操教室なども行う。				
年間予算規模(平成18年度)	18,000,000円	年間広報費(平成18年度)	100,000円		

広報活動の成功例

例) 夏休み! 小中学生かけっこ塾

毎年夏休みに開催。こどもを対象にかけっこの指導をする。5日間のスクーリング形式。前期・後期合わせて140名定員。平成14年から毎年開催。今年で6回目となったが定員を超える160名の申込を頂いた。

(夏休み! 小中学生かけっこ塾: 広報計画)

- 5月下旬 企画書作成 広報計画作成 ホームページにて告知 チラシ打合せ(業者)
- 6月頭 過去参加者へEメール送信(一斉送信ではなく、1名1名記名入りで送信)
チラシ納品 過去参加者へDM発送(チラシとは別にあいさつ文を入れる)
月刊情報誌訪問 参加募集記事掲載依頼
* 発効日等を頭に入れてアポを取る
- 6月中旬 ポスター掲示依頼(スポーツ店、スーパー、温泉施設など)
- 6月後半 チラシ手配り、クラブ会員さんへ広報協力呼びかけ
- 7月頭 新聞社訪問 参加募集記事掲載依頼
イベント開催10日前 記者クラブヘリリース投げ込み(取材依頼)
- 7月後半 イベント開始(初日取材テレビ局5社)

* 誰に何を広報したいのかを明確に。

* 基本は脚を使って。もちろん頭も使って。

広報活動の失敗例

- ・平成13年「ウォーキングクラブ設立」
毎週水曜日午前。楽しくみんなでウォーキングしましょうという教室。
参加者募集チラシ2000枚ポスティング 申し込みゼロ
- ・平成15年「燃やせ体脂肪! 楽しくダイエット運動教室」(後に「からだリフレッシュ教室」に名称変更)
ダイエット目的の有酸素運動教室。
会員5名 現在も会員5名・会員が増えない

* 広報のやり方が分からなかった。(チラシをポスティングしただけ)

* オンリーワンの事業ではない(SCCがやる強みがあるか)

- ・平成17年 文部科学省委託: こどもの居場所づくり推進事業「わくわく元気こども塾」
スポーツだけではなく文化活動も含めた放課後の子ども達が集まれる教室。

* 1ヵ月間無料期間を設けた。無料期間は10数名集まったが無料期間終了後、ほとんどが入会につながらなかった。無料期間が長すぎるのも問題(無料のコンテンツはもうちょっと先がみたいなというところで終わったほうがよい)